

会 議 記 録 (1)

会議名称	第1回第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）策定委員会
開会及び閉会日時	令和3年10月1日（金） 午前10時から午前11時15分まで
開催場所	北本市役所 委員会室1
議長氏名	委員長 遅塚昭彦
出席委員（者）氏名	○遅塚昭彦 ○鈴木洋行 ○長岩透 ○中村稔 （○：WEB参加） 岡野貞子 秋葉清 及川ひろ美 大島秀明 米山清美 小間坂藤枝 曾根康乃 久保田敏江
欠席委員（者）氏名	平尾良雄
説明者の職氏名	障がい福祉課主査 山崎
事務局職員職氏名	障がい福祉課長 吉見 障がい福祉課主査 山崎 障がい福祉課主査 福田
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 委員紹介 4 委員長・副委員長選出 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 計画策定について (2) 計画の概要 (3) 計画策定スケジュール (4) 第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）の構成案について (5) 第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）の骨子案について 6 その他 7 閉会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）の策定について ・ 資料1：第三次北本市障害者福祉計画について（概要） ・ 資料2：計画策定のスケジュール ・ 資料3：第三次北本市障害者福祉計画の構成（案）について ・ 資料4：第三次北本市障害者福祉計画中間年の見直し（骨子構成案） ・ 資料5：第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）策定委員会設置規程 ・ 資料6：第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）策定委員会名簿 ・ 第三次北本市障害者福祉計画（冊子）

会 議 記 録 (2)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>障がい福祉課長 吉見より挨拶</p> <p>3 委員紹介</p> <p>4 委員長・副委員長選出 互選により、委員長には遅塚昭彦委員、副委員長には鈴木洋行委員が選出された。</p> <p>5 議事 第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）策定委員会設置規程第6条第1項の規定により、委員長が議長となる。 以降、議事進行</p>
遅塚委員長	<p>会議の公開について。（公開承認）</p> <p>事務局からの説明について、内容に関連があるため、次第（1）から（3）まで説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(1) 計画策定について</p> <p>(2) 計画の概要</p> <p>(3) 計画策定のスケジュール</p> <p>(事務局より、「第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）の策定について」、資料1、資料2に基づいて説明)</p>
遅塚委員長	<p>補足として、もう一つの障害福祉計画が別にあるが、こちらは総合支援法に基づく自立支援給付のサービスでホームヘルプサービスやグループホーム、就労継続支援A型やB型などのサービスをどのくらい作るのかななどを定めた計画で、障害者計画は、例えば住宅問題や駅の交通バリアフリー、学校の教育問題などを対象としており、障害福祉計画より広い範囲での計画であり、こうした違いがある。ただし、障害者計画には障害福祉計画の内容もある程度含まれているため、分かりづらいところがある。</p> <p>事務局の説明に対する質問、意見があるか。他に意見が無ければ次に進む。</p> <p>事務局からの説明について、次の議題も内容に関連があるため、（4）と（5）をまとめて説明をお願いします。</p>

会 議 記 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>(4) 第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）の構成案について (5) 第三次北本市障害者福祉計画（中間年の見直し）（骨子案）について</p> <p>（事務局より、資料3、資料4に基づいて説明）</p>
遅塚委員長	<p>今の内容について質問、あるいは要望、意見があるか。</p> <p>新たな要素のところでは載っていないが、今年の6月に障害者差別解消法が改正されたかと思うが、これについては触れないのか。</p>
事務局	<p>今回の資料には記載していないが、盛り込む予定である。</p>
遅塚委員長	<p>全体のスケジュールと照らし合わせると、次回の時に骨子構成案で示された赤字になっている箇所について、できる限り見直しされた形で、委員会に提示するということか。</p>
事務局	<p>今後はその点について、見直しした内容をお示しする。</p>
遅塚委員長	<p>中間年の見直しということなので、計画期間の前半の5年間の実績を見た上での見直しなので、個々の施策についてどうなったかという進捗状況が分かるものを計画に入れていただきたい。例えば22ページの(1)には計画の進捗状況と記載はあるが、抽象的な内容になってしまうのではないかと危惧してしまう。22ページの主要施策が今どうなっているかを示してもらえればよいのではないかと考える。「やった・やらない」ではなく、具体的に「成年後見は〇件」「あんしんサポートは〇件」など具体的に示してもらえればより分かりやすくなるのではないかと。こういった趣旨で委員が判断しやすくなるよう対応をお願いしたい。</p> <p>パブリック・コメントを実施する時は、ある程度計画が完成形の状態にしておく必要がある。あと2回の委員会で調整しなければならない。委員の方々にも事前に意見照会するなど工夫しながら進めていく必要があると考える。事務局もできる限りの対応と委員の皆様にも協力をお願いしたい。</p> <p>他に意見がないようであれば、以上で本日のすべての議事が終了した。議事進行を事務局にお返しする。</p>
事務局	<p>6 その他</p> <p>委員報酬の説明と委員会終了後に口座登録届の提出をお願いする。</p>

会 議 記 録 (4)

発 言 者	発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p>書類の提出がまだの方は、帰りに提出をいただきたい。</p> <p>委員会開催にあたり、委員会閉会后に質問を受け付ける期間を設ける。委員会後に改めて疑問に思ったこと、質問したいことがあれば、窓口、電話、FAX等で事務局へ連絡をいただきたい。いただいた質問については、各委員に共有させていただく。</p> <p>7 閉会</p>
鈴木副委員長	これにて閉会する。